

函館公共職業安定所 発表
令和 8 年 8 月 28 日（金）

担 当	函館公共職業安定所
	所 長 中川 美枝
	雇用開発部長 成田 将之
	産業雇用情報官 松田 秀法 電話（0138）88-1317

令和 8 年 7 月の雇用失業情勢

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワーク函館）では、求人・求職等の状況を取りまとめ、月間有効求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和 8 年 7 月の有効求人倍率（常用計）は 0.76 倍と前年同月（0.82 倍）を 0.06 ポイント下回りました。この結果 12 か月連続で前年同月を下回りました。

新規求人倍率は 1.39 倍となり、前年同月（1.65 倍）を 0.26 ポイント下回りました。

月間有効求人数は 5,019 人となり、前年同月（5,472 人）と比較すると 8.3%減（▲453 人）となりました。

月間有効求職者数は 6,608 人となり、前年同月（6,682 人）と比較すると 1.1%減（▲74 人）となりました。

II 新規求人の動向

7 月の新規求人数は 1,793 人となり、前年同月（1,982 人）と比較すると、9.5%減（▲189 人）となりました。（雇用ニュースはこだて 3p 参照）

これを産業別に見ると、「卸売業、小売業」242 人（対前年同月比▲40.1%、▲162 人、3 か月ぶり）、「医療、福祉」488 人（同▲5.1%、▲26 人、14 ヶ月連続）、「金融業、保険業」5 人（同▲83.3%、▲25 人、6 か月連続）、などで減少となりました。

一方、「宿泊業、飲食サービス業」207 人（対前年同月比+44.8%、+64 人、2 か月ぶり）、「製造業」166 人（同+23.9%、+32 人、2 か月連続）、「農林漁業」20 人（同+122.2%、+11 人、2 か月連続）などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

7月の新規求職申込件数は1,292人となり、前年同月（1,199人）と比較すると、7.8%増加（+93人）となりました。（雇用ニュース5p参照）

（男女構成）

男性593人（対前年同月比+13.2%、+69人）、女性699人（同+3.7%、+25人）となりました。

（年齢別状況）

10の年齢区分のうち、前年同月と比べて増加したものは「24歳以下」「30～34歳」「35～39歳」「50～54歳」「55～59歳」「60～64歳」の6区分となりました。

一方、「25～29歳」「40～44歳」「45～49歳」「65歳以上」の4区分においては減少となりました。

（求職申込時の状況）

在職者は378人（対前年同月比+37.0%、+102人）、離職者796人（同▲3.2%、▲26人）となり、離職者のうち事業主都合離職者149人（同▲15.8%、▲28人）、自己都合離職者616人（同+2.2%、+13人）となりました。無業者は118人（同+16.8%、+17人）となりました。

Ⅳ 就職の状況

7月の就職件数は272件となり、前年同月（279件）と比較すると▲2.5%減（▲7件）となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは153件（対前年同月比▲13.6%、▲24件）となり、パートタイムは119件（同+16.7%、+17件）となりました。

問い合わせ先
函館公共職業安定所
企画調整部門
TEL：0138-88-1317